

阿武隈川水系水原川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1 説明文

(1) この図は、阿武隈川水系水原川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の水原川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により水原川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	福島県
(2) 指定年月日	令和4年10月18日
(3) 公告番号	公告第245号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川	阿武隈川水系水原川
(実施区間)	
左岸	福島市松川町沼袋字稗田内から福島市松川町水原字狼ヶ森地内
右岸	二本松市下川崎字猪窪山内から福島市松川町水原字狼ヶ森向地内
(6) 指定の前提となる降雨	水原川流域の24時間の総雨量699mm
(7) 関係市町村	福島市、二本松市

凡例

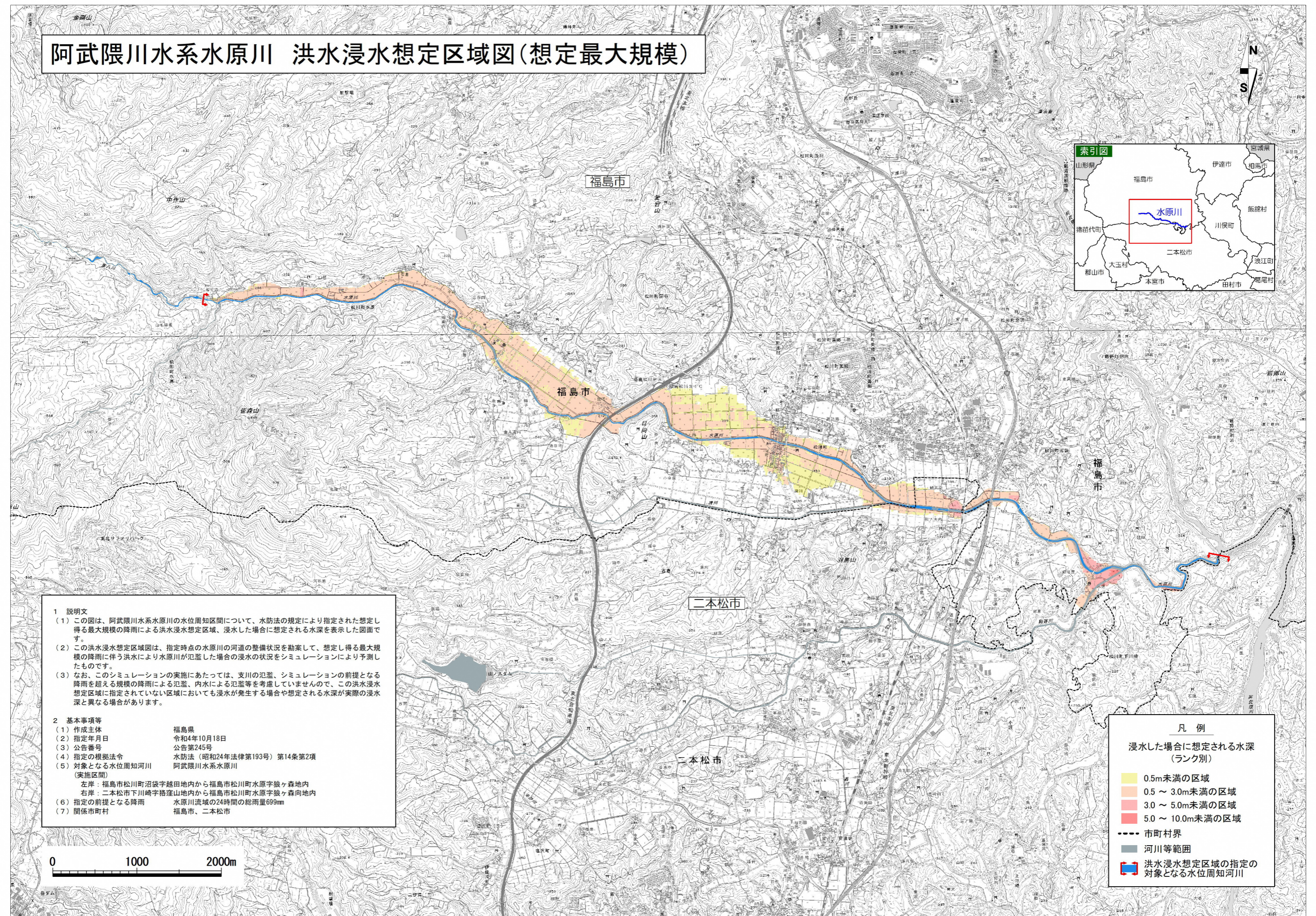
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 968」